

都道府県別DPC病院データベース&分析ツール

厚生労働科学研究「診断群分類の精緻化とそれを用いた医療評価の方法論開発に関する研究」研究班では、平成23年度の研究成果として、都道府県別DPC病院データベース&分析ツールを作成しましたので、添付の報告書別冊DVD内に収載して配布いたします。複製、再配布の制限はありませんので、ご自由にご活用ください。

○データの概要と使用方法

このデータは、厚生労働省ホームページで公開されている平成23年11月7日DPC評価分科会資料 (<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001u23a.html>) から研究分担者石川ベンジャミン光一氏が作成したデータベースを基に、都道府県別病院別の診療実績の集計と可視化に適した形にMicrosoft Excel®のピボット機能を用いて加工したデータです。

ダウンロードしたデータを元データとして、疾患別(DPC6桁分類別)に提供されている複数の集計結果から、各施設の症例数が最も大きくなる組み合わせのものを選出し、その施設のDPC6桁分類別患者数として採用してデータベースを構築しています。データテーブルの内容は表のようになっていきます。

表. データテーブルの内容

列名	データの例
病院告示番号	61
都道府県コード	30
都道府県名	和歌山県
二次医療圏コード	3001
二次医療圏名	和歌山
病院名	和歌山県立医科大学附属病院
DPC 傷病名コード	140080
DPC 傷病名	脳、脊椎の先天異常
手術あり患者数	36
手術なし患者数	25
MDC コード	14
MDC 名称	新生児疾患、先天性奇形
がん	0
脳卒中	0
急性心筋梗塞	0
糖尿病	0

実際のデータシートの表は図1の様になっています。

図1. データテーブルシートのイメージ

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
二次医療圏コード	二次医療圏名	二次医療圏コード	二次医療圏名	診療科名	ICDコード	ICD名称	手術あり患者数	手術なし患者数	MOCCコード	MOCC名称																																									
01	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910010	脳腫瘍	56	25	01	神経系疾患																																									
02	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910020	くも膜下出血、硬膜下血腫	39	0	01	神経系疾患																																									
03	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910030	手根管症候群	15	37	01	神経系疾患																																									
04	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910040	凍外傷性神経痛(凍外傷性神経痛下血腫以外)	18	67	01	神経系疾患																																									
05	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910050	凍外傷性神経痛	22	0	01	神経系疾患																																									
06	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910060	凍瘡	28	245	01	神経系疾患																																									
07	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910070	脳脊髄神経(その他)	0	0	01	神経系疾患																																									
08	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910080	脳脊髄神経(脊髄神経)	11	14	01	神経系疾患																																									
09	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910090	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
10	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910100	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
11	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910110	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
12	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910120	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
13	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910130	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
14	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910140	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
15	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910150	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
16	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910160	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
17	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910170	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
18	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910180	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
19	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910190	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
20	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910200	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
21	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910210	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
22	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910220	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
23	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910230	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
24	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910240	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
25	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910250	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
26	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910260	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
27	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910270	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
28	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910280	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
29	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910290	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
30	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910300	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
31	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910310	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
32	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910320	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
33	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910330	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
34	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910340	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
35	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910350	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
36	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910360	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
37	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910370	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
38	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910380	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
39	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910390	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
40	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910400	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
41	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910410	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
42	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910420	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
43	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910430	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
44	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910440	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
45	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910450	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
46	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910460	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
47	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910470	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
48	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910480	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
49	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910490	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
50	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910500	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
51	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910510	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									
52	和歌山県	9001	和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	910520	脳脊髄神経(脊髄神経)	0	0	01	神経系疾患																																									

分析は「Piv」シートにあるピボットテーブルを用いて行います。図2のように分析したい二次医療圏や傷病を指定すると瞬時に集計値が表示されます。

図2. ピボットテーブルを用いた分析のイメージ

分析したい二次医療圏、傷病を選択

2	3	4	5	6	7	8
眼科系疾患	耳鼻咽喉科系疾患	針灸器系疾患	泌尿器系疾患	消化器系疾患、尿管・胆道・痔瘻疾患	循環器系疾患	皮膚・皮下組織の疾患
510	103	118	657	255	276	0
129	50	658	376	712	32	43
0	0	16	17	30	0	0
0	0	145	719	299	0	0
51	13	379	259	153	16	15
0	150	159	40	89	23	0
0	12	81	84	77	0	0
0	0	109	07	40	0	0
0	0	30	16	12	0	0
0	0	0	0	453	0	0
0	0	17	0	32	0	0
702	406	1722	2025	2143	347	59

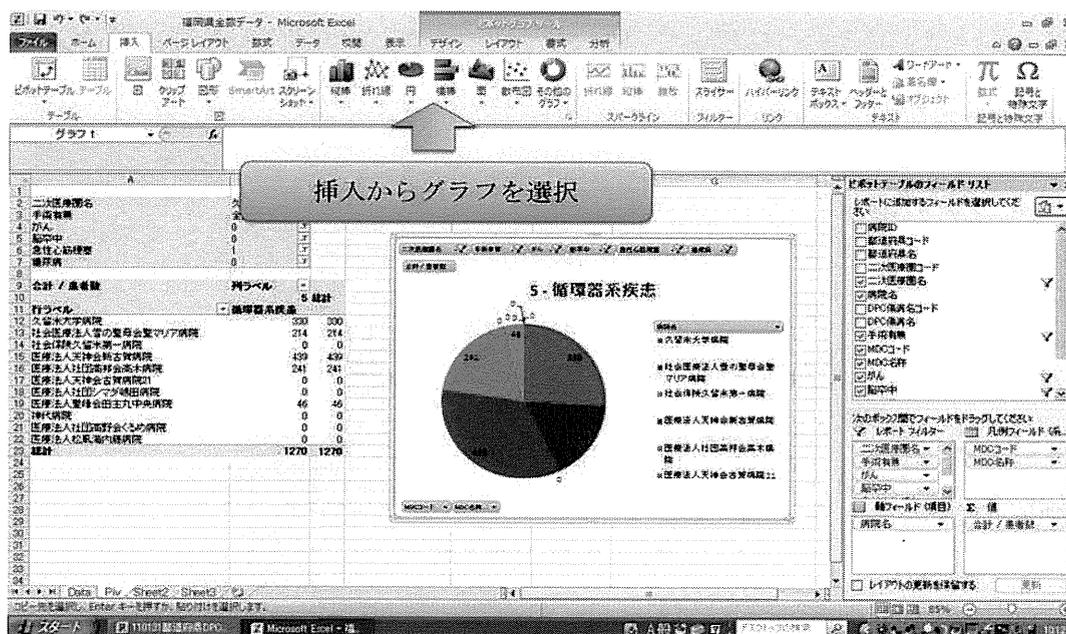
図3には久留米医療圏での医療計画の4疾病の一つの心筋梗塞に関連するDPCデータの集計値の例を示します。手術あり患者と手術なし患者の合計数がそれぞれ集計されて示されています。

図3. 久留米医療圏、心筋梗塞集計の例

	A	B	C	D	E
1	二次医療圏名	久留米			
2	かん	(すべて)			
3	脳卒中	(すべて)			
4	急性心筋梗塞	1			
5	糖尿病	(すべて)			
6					
7		列ラベル			
8		05		全体の 手術あり患者数合計	全体の 手術なし患者数合計
9		循環器系疾患			
10	行ラベル	手術あり患者数合計	手術なし患者数合計		
11	医療法人 社団高邦会 高木病院	62	73	62	73
12	医療法人 松風海 内藤病院	0	0	0	0
13	医療法人 天神会 古賀病院21	0	0	0	0
14	医療法人社団シマダ 嶋田病院	0	10	0	10
15	医療法人社団高野会 くるめ病院	0	0	0	0
16	医療法人聖峰会 田主丸中央病院	10	35	10	35
17	医療法人天神会 新古賀病院	498	100	498	100
18	久留米大学病院	207	242	207	242
19	社会医療法人晋の聖母会 聖マリア病院	164	135	164	135
20	社会保険久留米第一病院	0	0	0	0
21	神代病院	0	0	0	0
22	総計	941	595	941	595

集計したピボットテーブルをグラフに表示するには挿入タブからグラフを選択します。

図4. グラフの表示方法



作成にあたっては万全を期していますが、データの利用に当たっては自己の責任においてご活用ください。

7. 平成22年度別添DVD-ROM収載内容一覧

別添DVD-ROM収録内容

1. 本報告書PDF版（白黒）
2. 本報告書PDF版（フルカラー）
3. 研究報告書追加資料
4. 研究班作成DPCデータ分析用マスターファイル一式
 - ①平成22年度レセプト電算コードマスター
 - ②平成22年度手術Kコードマスター
 - ③平成22年度血液製剤レセプト電算コードマスター
5. 参考資料1 DPCセミナー資料（元サイズ）
6. 参考資料2 地域医療セミナー資料（元サイズ）
7. 参考資料3 医療計画検討会資料（元サイズ）
8. 参考資料4 研究班作成配布プログラムとデータ
 - ①平成21年度DPC病院データベースと分析ツール

8. 平成23年度別添DVD-ROM収載内容一覧

別添DVD-ROM収録内容

1. 本報告書PDF版(白黒)
2. 本報告書PDF版(フルカラー)
3. 研究報告書追加資料
 - ①『あるべき診断群分類』の作成と、それと『平成22年度診断群分類臨床フラグ、支払対応コードに基づく分類』との比較研究の追加資料
 - ・PDF版報告書
 - ・エクセル版CCPマトリックス用フラグ付き平成22年度DPC定義テーブル
桑原一彰
 - ②がん入院化学療法ポートフォリオ
石川ベンジャミン光一
 - ③H22保険局DPC調査に基づく運転時間による診療圏ポートフォリオ
石川ベンジャミン光一
 - ④DPCデータに基づく医療の質と効率性の評価・指標化に関する研究
今中雄一
4. DPC 研究班開催「DPC 制度の適正運用とDPC データ活用促進のためのセミナー」配付資料(元サイズ)
5. 研究班作成DPCデータ分析用マスターファイル一式
 - ①平成23年度レセプト電算コードマスター
 - ②平成23年度手術Kコードマスター
 - ③平成23年度化学療法マスター
 - ④平成23年度血液製剤マスター
 - ⑤平成22年度DPC定義表正規化テーブル
6. 研究班作成配布プログラムとデータ
 - ①平成22年度DPC病院データベースと分析ツール
 - ②QGIS用プラグイン
7. 研究成果刊行物別刷PDF

III. 研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
石川ベンジャミン 光一	地域性から見た病院の評価.	藤森研司, 伏見清秀	医療の質向上に迫る DPCデータの臨床指標・病院指標への活用	株式会社 (株)じほう	東京	2011	29-36
阿南誠	第2章診療情報の価値を高めるためのシステムと評価、6.DPC	日本診療情報管理学会	診療情報学	医学書院	東京	2010	170-177
阿南誠	第2章DPC精度と診療報酬制度との関わり	武田隆久	診療情報管理士通信教育付加コース、DPCコース通信教育テキスト	社団法人 日本病院会	東京	2010	221-256
伏見清秀	病院グループによる利用可能性	藤森研司, 松田晋哉	明日の医療に活かす DPCデータの分析手法と活用	株式会社 (株)じほう	東京	2010	

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
1.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K.	Re-justification for reducing the length of hospital stay based on community-based appraisal of functional recovery of patients with nontraumatic cerebrovascular disease in Japanese acute care hospitals: a retrospective study.	J Neurol Res	1	59-68	2011
2.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori	Quantitative Evaluation of Age Disparities in the Quality of Geriatric Acute Medical Care in Japan.	Int J Gerontology	5	139-145	2011
3.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori K.	Relationships of age, cholecystectomy approach and timing with the surgical and functional outcomes of elderly patients with cholecystitis by propensity score pair matching.	Int J Surg	9	392-399	2011
4.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori	Effect of Hospital Characteristics on the Quality of Laparoscopic Gastrectomy in Japan.	Gastroenterology research	3	65-73	2010
5.Kuwabara K, Matsuda S, Ishikawa KB, Horiguchi H.	Association of operating time and gastrectomy with initiation of postoperative oral food intake.	Dig Surg	28	157-162	2011
6.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori	Reappraising the surgical approach on the perforated gastroduodenal ulcer: should gastric resection be abandoned?	J Clin Med Res	3	213-322	2011
7.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori	Laparoscopic and open simple closure for patients with peptic ulcer perforation.	World Journal of Surgery	35	2485-2492	2011
8.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori	Early crystalloid fluid volume management in acute pancreatitis: association with mortality and organ failure.	Pancreatology	11	351-361	2011
9.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori	Community-based Appraisal of the Effects of Parenteral Nutrition Versus Enteral Nutrition on the Quality of Care for Patients with Acute	Gastroenterology Research	4	1-8	2011
10.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujimori	Quantification of Resource Utilization to Obtain Functional Recovery in Strokes.	J Neurol Res	doi:10	4021/jnr42w	2012
11.Quan, H., Li, B., Couris, CM., Fushimi, K., Graham, P., Hider, P., Januel, JM., Sundararajan, V.	Updating and validating the Charlson comorbidity index and score for risk adjustment in hospital discharge abstracts using data from 6 countries.	Am J Epidemiol	173(6)	676-682	2011
12.Takahashi, C., Fushimi, K., Matsuda, S.	Factors associated with a protracted hospital stay after hip fracture surgery in Japan.	Geriatrics & Gerontology International	11(4)	474-481	2011
13.Kuwabara, H., Fushimi, K., Matsuda, S.	Relationship between hospital volume and outcomes following primary percutaneous coronary intervention in patients with acute myocardial	Circ J	75(5)	1107-1112	2011
14.Yasunaga H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H.	Delay in Tetracycline Treatment Increases the Risk of Complications in Tsutsugamushi Disease.	Intern Med	50(1)	37-42	2011

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
15.Yasunaga H, Miyata H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, Matsuda S.	Effect of the Japanese herbal Kampo medicine Dai-kenchu-to on postoperative adhesive small bowel obstruction requiring long-tube decompression: a propensity score	Evidence-Based Complementary and Alternative Medicine	Article ID 264289	7	2011
16.Yasunaga H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H.	Venomous Snake Bites in Japan.	Am J Trop Med Hyg	84(1)	135-136	2011
17.Horiguchi H, Yasunaga H, Hashimoto H, Matsuda S.	Incidence of severe adverse events requiring hospital care after trastuzumab infusion for metastatic breast cancer: a nationwide survey using an administrative claim	Breast J	17(6)	683-685	2011
18.Nagase Y, Yasunaga H, Horiguchi H, Hashimoto H, Shoda N, Kadono Y, Matsuda S.	Risk factors for pulmonary embolism and the effects of fondaparinux after total hip and knee arthroplasty: a retrospective observational study with use of a national database in Japan.	J Bone Joint Surg Am	93	e146 (1-7)	2011
19.Otake H, Yasunaga H, Horiguchi H, Matsutani N, Matsuda S, Ohe K.	Impact of hospital volume on chest tube duration, length of stay and mortality following lobectomy.	Ann Thorac Surg	92	1069-75	2011
20.Sako A, Yasunaga H, Horiguchi H, Hashimoto H, Masaki N, Matsuda S.	Acute Hepatitis B in Japan: Incidence, Clinical Practices and Health Policy.	Hepatol Res	41(1)	39-45	2011
21.Sugihara H, Yasunaga H, Horiguchi H, Nishimatsu H, Kume H, Matsuda S, Homma Y.	Impact of Hospital Volume and Laser Usage on Postoperative Complications and In-hospital Mortality After Transurethral Surgery of Benign Prostate Hyperplasia: Japanese Diagnosis Procedure	J Urol	185	2248-2253	2011
22.Sugihara T, Yasunaga H, Horiguchi H, Nishimatsu H.	Incidence rate and clinical features of priapism in Japan; 46 cases from Japanese Diagnosis Procedure Combination database 2006-2008.	International Journal of Impotence Research	23(2)	76-80	2011
23.Sumitani M, Uchida K, Yasunaga H, Horiguchi H, Kusakabe Y, Matsuda S, Yamada Y.	Prevalence of Malignant Hyperthermia and Relationship with Anesthetics in Japan: Data from the Diagnosis Procedure Combination Database.	Anesthesiology	114(1)	84-90	2011
24.Uchida K, Yasunaga H, Miyata H, Sumitani M, Horiguchi H, Kuwaijima K, Matsuda S.	Impact of remifentanil introduction on practice patterns in general anesthesia.	J Anesth	25(6)	864-871	2011
25.Sugihara T, Yasunaga H, Horiguchi H, Nakamura M, Nomiya A, Nishimatsu H.	Admissions related to interstitial cystitis in Japan: An estimation based on the Japanese Diagnosis Procedure Combination database.	Int J Urol	19	86-89	2012
26.Chikuda H, Yasunaga H, Horiguchi H, Takeshita K, Kawaguchi H.	Mortality and Morbidity in Dialysis-dependent Patients Undergoing Spine Surgery: An Analysis of Nationally Representative Inpatient Database.	J Bone Joint Surg Am	94	433-438	2012

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
27.Nakamura M, Yasunaga H, MD, Miyata H, Shimada T, Horiguchi H, Matsuda S.	Mortality of Neuroleptic Malignant Syndrome Induced by Typical and Atypical Antipsychotic Drugs: A Propensity-matched Analysis from the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database.	The Journal of Clinical Psychiatry	73(4)	427-430	2012
28.Sugihara T, Yasunaga H, Horiguchi H, Nishimatsu H, Fukuhara H, Enomoto Y, Kume H, Ohe K.	Management Trends, Angioembolization Performance, and Multiorgan Injury Indicators of Renal Trauma from Japanese Administrative Claims Database.	Int J Urol	in press		2012
29.Sugihara T, Yasunaga H, Horiguchi H, Nakamura M, Nishimatsu H, Kume H, Ohe K, Matsuda S.	In-hospital outcomes and cost assessment between bipolar versus monopolar transurethral resection of the prostate.	Journal of Endourology	in press		2012
30.Takeuchi M, Yasunaga H, Horiguchi H, Matsuda S.	The Incidence of pertussis hospitalizations among Japanese infants: excess hospitalizations and complications?	Epidemiology and Infection Epidemiol Infect	in press		2011
31.Takeuchi M, Yasunaga H, Horiguchi H, Matsuda S.	Clinical Features of Infants Hospitalized for 2009 Pandemic Influenza A (H1N1) in Japan: Analysis Using Hospital Discharge Database.	Pediatric Infectious Disease Journal	31(4)	368-372	2012
32.石川ベンジャミン 光一.	DPC/PDPSと肺がん治療.	呼吸器内科	19(4)	377-383	2011
33.石川ベンジャミン 光一.	DPCデータから地域の診療体制について考える.	月刊基金	52(7)	2-4	2011
34.石川ベンジャミン 光一.	DPCからみた医療経済学.	大腸癌Frontier	4(4)	54-59	2011
35.松田晋哉, 伏見清秀.	フランスにおける亜急性期入院医療を対象とした診断群分類の開発.	社会保険旬報	2466	18-25	2011
36.伏見清秀.	DPCで見る地域医療の通信簿第10回.	Medifax digest	2011.10.12号	21-22	2011
37.伏見清秀.	DPCで見る地域医療の通信簿第9回.	Japan Medicine	2011.9.28号	12	2011
38.伏見清秀.	DPCで見る地域医療の通信簿第8回.	Japan Medicine	2011.9.14号	12	2011
39.伏見清秀.	DPCで見る地域医療の通信簿第7回.	Japan Medicine	2011.8.31号	12	2011
40.伏見清秀.	DPCで見る地域医療の通信簿第6回.	Japan Medicine	2011.8.17号	12	2011
41.伏見清秀.	DPCで見る地域医療の通信簿第5回.	Japan Medicine	2011.8.3号	12	2011
42.伏見清秀.	DPCで見る地域医療の通信簿第4回.	Japan Medicine	2011.7.20号	12	2011
43.伏見清秀.	DPCで見る地域医療の通信簿第3回.	Japan Medicine	2011.7.6号	12	2011
44.伏見清秀.	DPCで見る地域医療の通信簿第2回.	Japan Medicine	2011.6.22号	12	2011
45.伏見清秀.	DPCで見る地域医療の通信簿第1回.	Japan Medicine	2011.6.8号		2011
46.伏見清秀.	DPC包括評価制度の現状とDPC研究班の今までの研究.	医事業務	379	37-43	2011
47.阿南誠, 久富洋子, 秋岡美登恵, 柴田実和子	DPC導入に伴うICDコーディングの問題点: 第8報「9」、「8」コードからみるデータの質評価	診療情報管理	22-2	182	2010
48.猪飼宏 今中雄一	特集 DPC制度改革の概要と問題点 5.DPCデータを用いた医療の質評価	医薬ジャーナル	46(6)	1591	2010
49.猪飼宏	DPCデータを地域医療計画にどう活かすか 医療技術普及の地域間格差	日本医療・病院管理学会誌	47巻Suppl.	65	2010
50.伏見清秀.	DPCデータから見える医療機関の地域での役割と機能分化のあり方.	病院	69(9)	681-685	2010
51.伏見清秀.	患者調査データとDPCデータを用いた入院患者の病院選択行動に影響を与える要因に関する研究.	医療と社会	20(3)	211-222	2010
52.伏見清秀.	DPCデータから医療提供体制をみる.	月刊基金	May	4-5	2010
53.伏見清秀.	DPC新機能評価係数-病床“高回転”時代到来で変わる地域における病院	医療経営白書		109-121	2010

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
54.松田晋哉, 藤森研司, 田崎年晃, 伏見清秀, 猪飼宏, 康永秀生, 桑原一彰, 石川ベンジャミン光一.	DPC制度改革の概要と問題点 DPCデータを用いた地域医療体制の評価.	医療ジャーナル	46(6)	1587-1590	2010
55.伏見清秀.	第1回 DPCを用いた病院経営を考え	JapanMedicine	1536	10-11	2010
56.伏見清秀.	第2回 DPCデータと病院機能分化.	JapanMedicine	1537	8-9	2010
57.伏見清秀.	第3回 診療圏の患者ニーズ.	JapanMedicine	1538	10	2010
58.伏見清秀.	第4回 適正な病床規模を考える.	JapanMedicine	1539	10-11	2010
59.伏見清秀.	第5回 医師、看護師数を読む.	JapanMedicine	1540	10	2010
60.伏見清秀.	第6回 適正な抗生剤使用を考える.	JapanMedicine	1541	8-9	2010
61.Yasunaga H, Yanaihara H, Fuji K, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S.	Impact of hospital volume on postoperative complications and in-hospital mortality following renal surgery: data from the Japanese diagnosis procedure combination	Urology	76	548-552	2010
62.Yasunaga H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H.	Clinical features of Bowel Anisakiasis in Japan.	Am J Trop Med Hyg	83	104-105	2010
63.Yasunaga H, Shi Y, Takeuchi M, Horiguchi H, Hashimoto H.	Measles-related Hospitalizations and Complications in Japan, 2007-2008.	Intern Med	49	1965-1970	2010
64.Kadono Y, Yasunaga H, Horiguchi H, Hashimoto H, Matsuda S, Tanaka S.	Statistics in orthopaedic surgery 2006-2007: Data from the Japanese Diagnosis Procedure Combination (DPC) database.	J Ortho Sci	15	162-170	2010
65.Horiguchi H, Yasunaga H, Hashimoto H.	Impact of drug-eluting stents on treatment option mix for coronary artery disease in Japan.	Circ J	74	1635-1643	2010
66.Yasunaga H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H.	Venomous Snake Bites in Japan.	Am J Trop Med Hyg	84	135-136	2011
67.Yasunaga H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H.	Delay in Tetracycline Treatment Increases the Risk of Complications in Tsutsugamushi Disease.	Intern Med	50	37-42	2011
68.Sako A, Yasunaga H, Horiguchi H, Hashimoto H, Masaki N, Matsuda S.	Acute Hepatitis B in Japan: Incidence, Clinical Practices and Health Policy.	Hepatol Res	41	39-45	2011
69.Sumitani M, Uchida K, Yasunaga H, Horiguchi H, Kusakabe Y, Matsuda S, Yamada Y.	Prevalence of Malignant Hyperthermia and Relationship with Anesthetics in Japan: Data from the Diagnosis Procedure Combination Database.	Anesthesiology	114	84-90	2011
70.Yasunaga H, Miyata H, Horiguchi H, Kuwabara K, Hashimoto H, Matsuda S.	Effect of the Japanese herbal Kampo medicine Dai-kenchu-to on postoperative adhesive small bowel obstruction requiring long-tube decompression: a propensity score	Evidence-Based Complementary and Alternative Medicine	Article ID 26428		2011
71.Sugihara H, Yasunaga H, Horiguchi H, Nishimatsu H, Kume H, Matsuda S, Homma Y.	Impact of Hospital Volume and Laser Usage on Postoperative Complications and In-hospital Mortality After Transurethral Surgery of Benign Prostate Hyperplasia: Japanese Diagnosis Procedure	J Urol	185(6)	2248-2253	2011

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻名	ページ	出版年
72.Nakamura M, Yasunaga H, MD, Miyata H, Shimada T, Horiguchi H, Matsuda S.	Mortality of Neuroleptic Malignant Syndrome Induced by Typical and Atypical Antipsychotic Drugs: A Propensity-matched Analysis from the Japanese Diagnosis Procedure Combination Database.	The Journal of Clinical Psychiatry	73(4)	427-430	2012
73.Kuwabara K, Matsuda S, PhD; Imanaka Y, Fushimi K, Hashimoto H, Ishikawa KB, Horiguchi H, Havashida K, Fujiimori	Injury Severity Score, resource use, and outcome for trauma patients within a Japanese administrative database.	J Trauma	68	463-470	2010
74.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Havashida K, Fujiimori	Contribution of bile duct drainage on resource use and clinical outcome of open or laparoscopic cholecystectomy in Japan.	J Eval Clin Pract	16	31-8	2010
75.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Havashida K, Fujiimori	Impact of timing of bile duct interventions on resource use and clinical outcome of cholecystectomy patients in Japan.	J Eval Clin Pract	16	802-10	2010
76.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujiimori	Variations in the preoperative resources use and the practice pattern in Japanese cholecystectomy patients.	Surg Today	40	334-346	2010
77.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujiimori	Quantitative comparison of the difficulty of performing laparoscopic colectomy at different tumor locations.	World J Surg	34	133-139	2010
78.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujiimori	Contribution of case-mix classification on profiling hospital characteristics and productivity.	Int J Health Planning and Management	DOI: 10.1002/hpm.1051		2010
79.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujiimori K, Yasunaga H, Miyata H.	Quantitative assessment of the advantages of laparoscopic gastrectomy and the impact of volume-related hospital characteristics on resource use and outcomes of gastrectomy patients in	Ann Surg	253	1-7	2011
80.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujiimori	Comparative quality of eight common laparoscopic abdominal surgeries.	J Surg Research	doi:10.1016/j.jss.2010.09.003		2010
81.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujiimori	Reconsidering the value of rehabilitation for patients with cerebrovascular disease in Japanese acute health care hospitals.	Value in Health	14	166-176	2011
82.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujiimori	Comparative quality of laparoscopic and open cholecystectomy in the elderly.	Gastroenterology Research and Practice	doi:10.1155/2010/490147.		2010
83.Kuwabara K, Matsuda S, Fushimi K, Ishikawa KB, Horiguchi H, Fujiimori	Effect of Hospital Characteristics on the Quality of Laparoscopic Gastrectomy in Japan.	Gastroenterology research	3	65-73	2010

